

令和3年度 学校基本調査

調査結果の概要

幼稚園

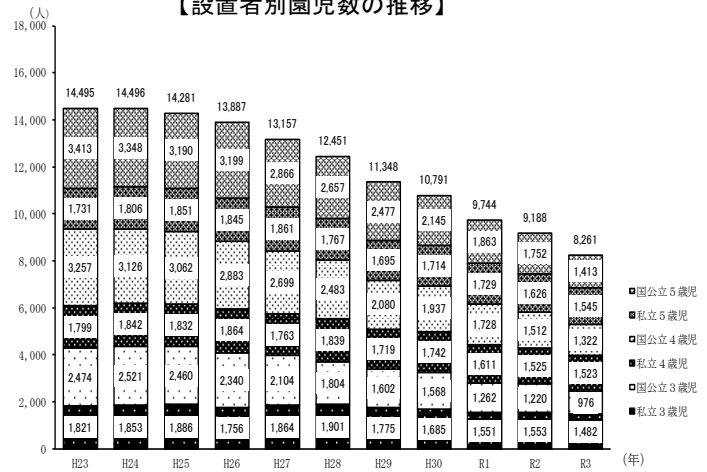
- ① 園数は115園で、前年度と比較して5園減少した。
設置者別の内訳は、国立1園、公立81園、私立33園である。
- ② 園児数は8,261人で、前年度より927人減少した。
内訳は、男子4,155人、女子4,106人で、前年度と比べると男子は495人、女子は432人それぞれ減少した。
年齢別内訳は、3歳児2,458人、4歳児2,845人、5歳児2,958人となっており、前年度より3歳児は315人、4歳児は192人、5歳児は420人減少した。
設置者別にみると、国立136人、公立3,575人、私立4,550人である。
- ③ 就園率は43.3%で、前年度に比べて1.4ポイント低下した。
- ④ 本務教員数は、前年度より164人減少し、862人である。
- ⑤ そのうち、女性教員は818人で、全教員に占める割合は0.1ポイント上昇し、94.9%である。

(注) 幼稚園就園率(%) = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$

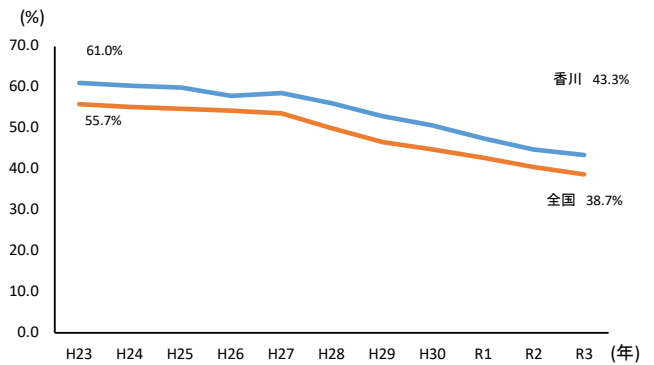
幼保連携型認定こども園

- ① 園数は77園(うち分園2園)で、前年度と比較して10園増加した。
設置者別の内訳は、公立37園、私立40園である。
- ② 園児数は9,445人で、前年度より1,445人増加した。
内訳は、男子4,877人、女子4,568人で、前年度と比べると男子は805人、女子は640人それぞれ増加した。
年齢別内訳は、0歳児402人、1歳児1,234人、2歳児1,460人、3歳児2,126人、4歳児2,096人、5歳児2,127人となっており、前年度より0歳児は73人、1歳児は160人、2歳児は229人、3歳児は323人、4歳児は325人、5歳児は335人増加した。
設置者別にみると、公立4,501人、私立4,944人である。
- ③ 本務教育・保育職員数は、前年度より115人増加し、1,528人である。そのうち、女性教育・保育職員は1,460人で、全教員に占める割合は前年度より0.9ポイント低下し、95.5%である。

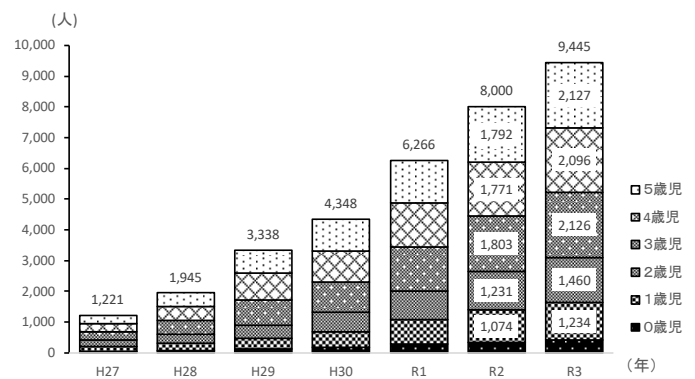
【設置者別園児数の推移】



【就園率の推移】

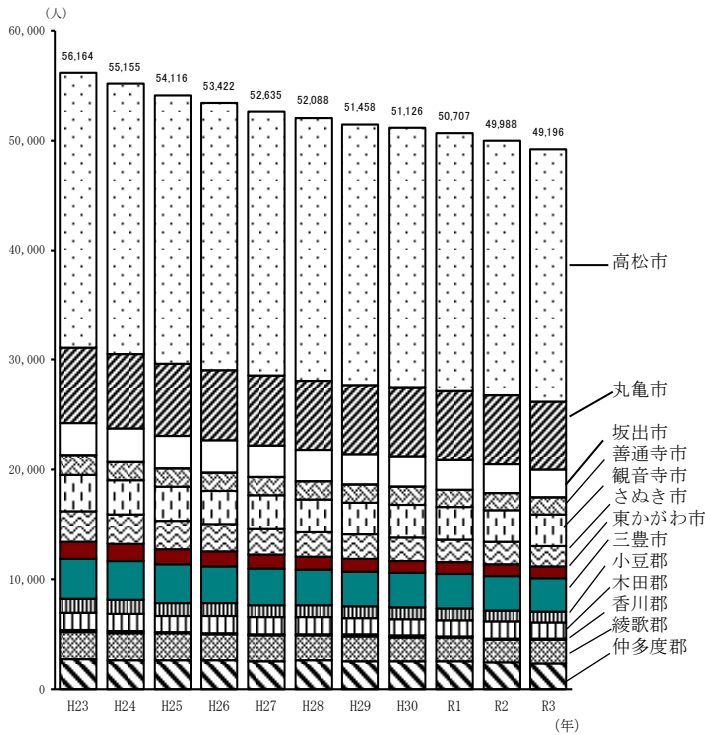


【園児数の推移】



小学校

【地区別児童数の推移】



① 学校数は 160 校（うち分校 2 校）で、前年度と同数である。

設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 158 校である。

② 学級数は 2,308 学級で、前年度と同数である。

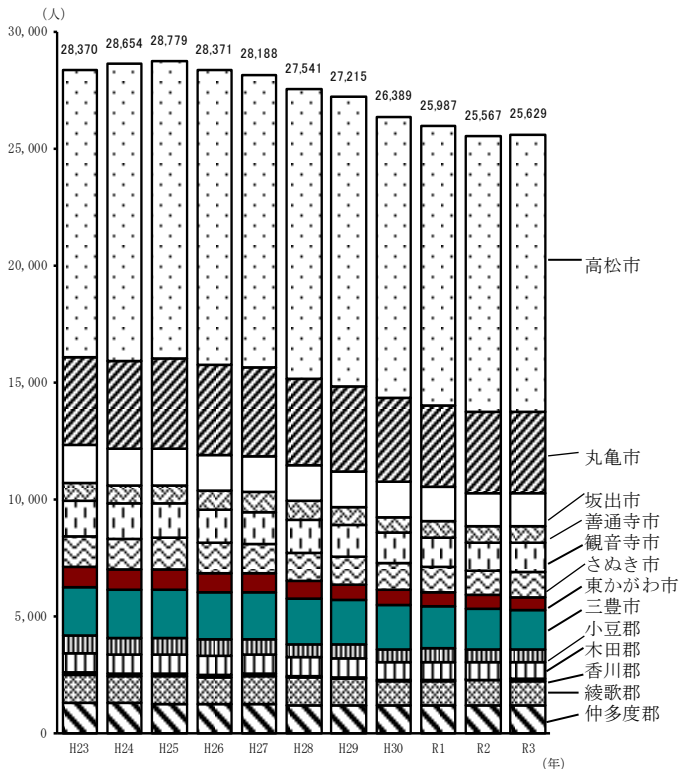
③ 児童数は、前年度に比べて 792 人減少し、49,196 人である。内訳は、男子 25,276 人、女子 23,920 人で、前年度より男子は 420 人、女子は 372 人それぞれ減少した。

設置者別にみると、国立 1,029 人、公立 48,167 人で、前年度に比べて国立は 5 人減少し、公立は 787 人減少した。

④ 本務教員数は、前年度より 6 人減少し 3,539 人である。そのうち、女性教員は 2,351 人で、全教員に占める割合は 0.1 ポイント低下し、66.4%である。

中学校

【地区別生徒数の推移】



① 学校数は 75 校で前年度より 1 校減少している。

設置者別の内訳は、国立 2 校、公立 68 校、私立 5 校である。

② 学級数は 998 学級で、前年度より 20 学級増加した。

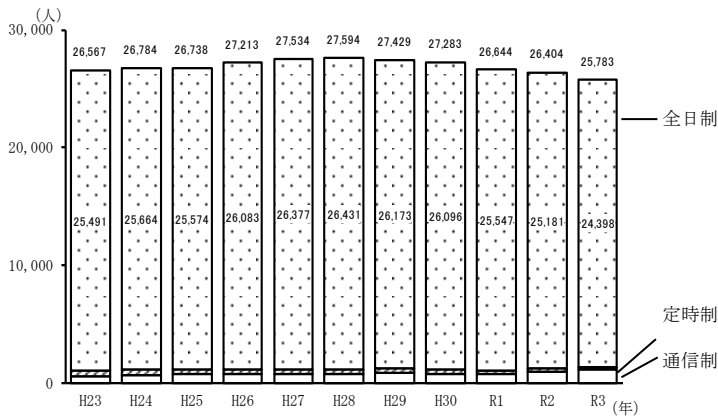
③ 生徒数は、前年度と比べて 62 人増加し、25,629 人となった。内訳は、男子 13,068 人、女子 12,561 人で、前年度より男子は 153 人増加、女子は 91 人減少した。

設置者別にみると、国立 628 人、公立 24,056 人、私立 945 人で、前年度に比べて国立は 1 人、公立は 83 人それぞれ増加し、私立は 22 人減少した。

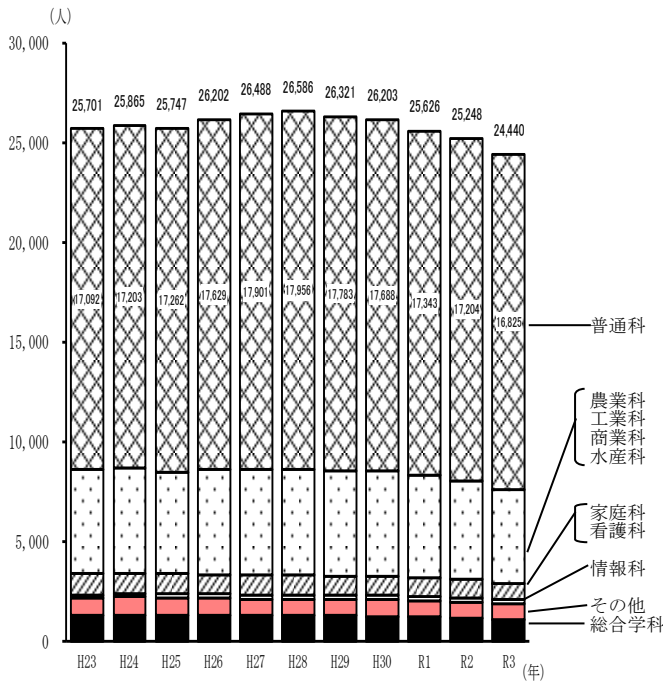
④ 本務教員数は、前年度より 21 人減少し 2,094 人となっている。そのうち、女性教員は 1,056 人で、全教員に占める割合は前年度と同率で 50.4%である。

高等学校

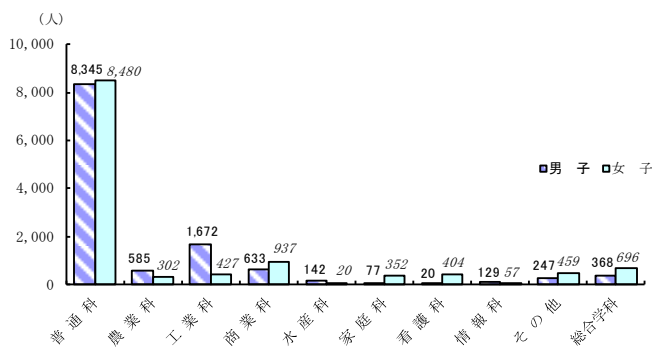
【課程別生徒数の推移】



【学科別生徒数（本科）の推移
（通信制を除く）】



【学科別男女別生徒数】（本科）



① 学校数は43校で、前年度より1校増加した。設置者別の内訳は、公立30校、私立13校である。

課程別にみると、全日制課程のみの学校が30校、全日制・定時制課程を併置している学校が7校、全日制・定時制・通信制課程を併置している学校が2校、全日制・通信制課程を併置している学校が1校、通信制のみの学校が3校ある。

② 生徒数は、全日制本科24,181人、定時制本科259人、全日制専攻科217人、通信制1,126人で、合計が25,783人である。全日制本科では、前年度に比べ771人減少した。通信制生徒を除く24,657人を男女別にみると、男子12,256人、女子12,401人で、前年度より男子が567人、女子が253人それぞれ減少した。

また、通信制を除く24,657人を設置者別にみると、公立が18,468人、私立が6,189人である。

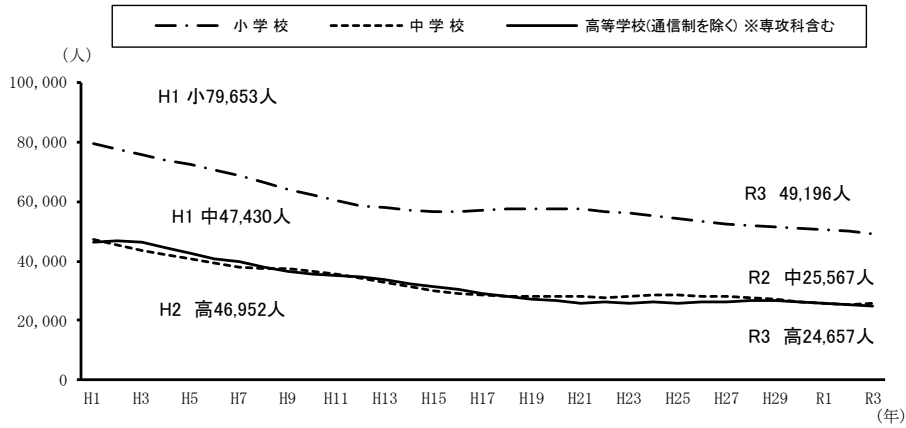
全日制・定時制の本科の生徒数24,440人を学科別にみると、普通科が最も多く全体の68.8%を占めており、次いで工業科8.6%、商業科6.4%、総合学科4.4%、農業科3.6%の順で、普通科の全体に占める割合は前年度より0.7ポイント上昇した。

③ 全日制・定時制の本科の入学者数は、全日制7,913人、定時制59人で合計7,972人となっており、前年度より全日制は364人減少し、定時制は25人減少した。

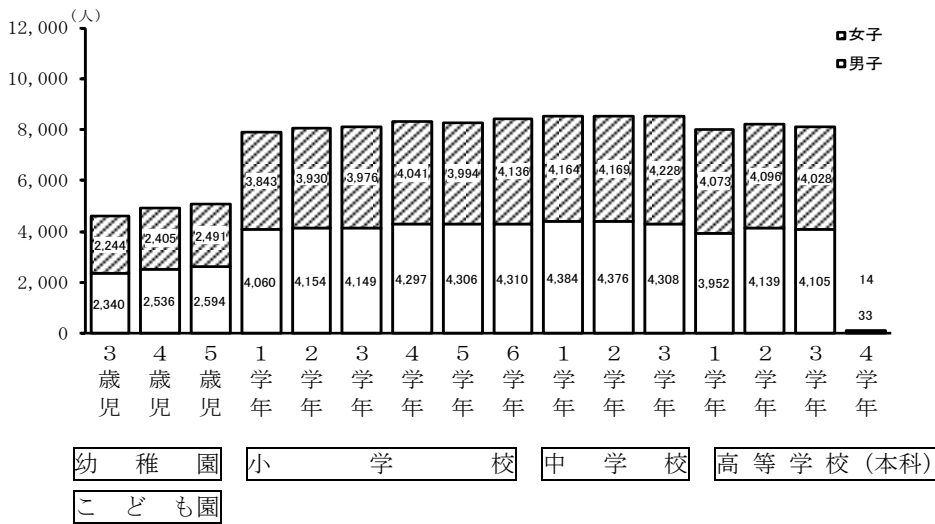
④ 本務教員数は、全日制1,966人、定時制77人、通信制60人で合計2,103人となっており、前年度より全日制は25人減少し、定時制は1人減少した。通信制は13人増加した。

また、本務教員のうち、女性教員は858人で、全体に占める割合は前年度より1.5ポイント上昇し、40.8%である。

【小・中・高等学校の児童生徒数の推移】

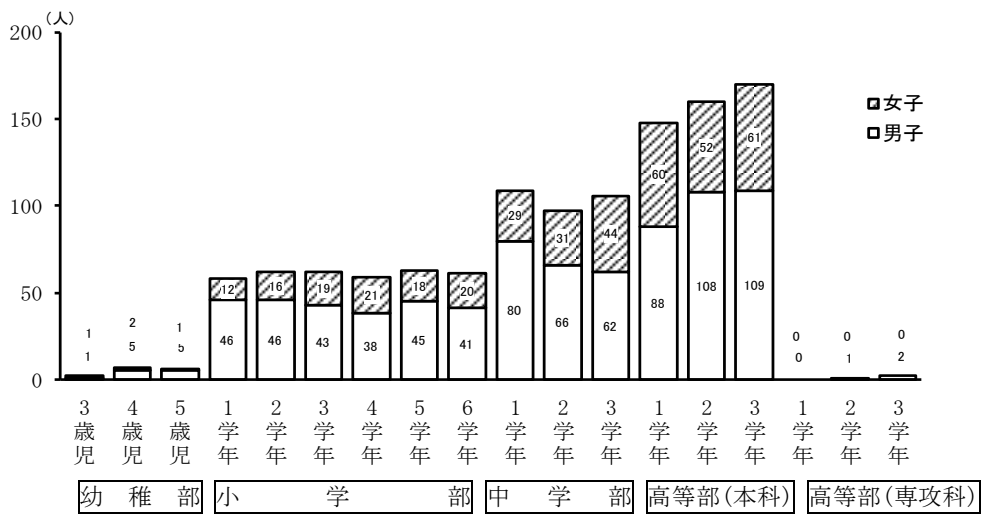


【幼・こ・小・中・高等学校の学年別 幼児・児童・生徒数】



特別支援学校

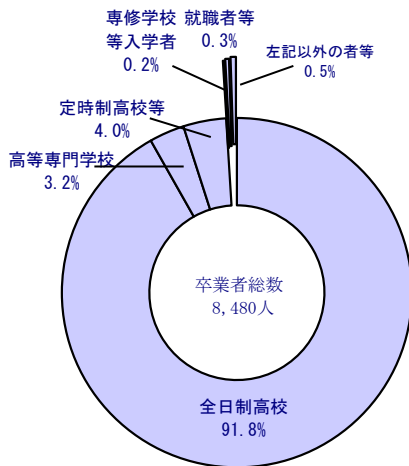
【特別支援学校在学者数】



- ① 学校数は9校で、前年度と同数である。設置者別の内訳は、国立1校、公立8校である。
- ② 在学者総数は1,173人で、前年度より13人増加した。内訳は、男子786人、女子387人で、前年度に比べ、男子は23人増加、女子は10人減少した。設置者別にみると、国立57人、公立1,116人である。
- ③ 本務教員数は727人で、前年度より50人減少した。

卒業後の状況

【中学校卒業者の進路内訳】



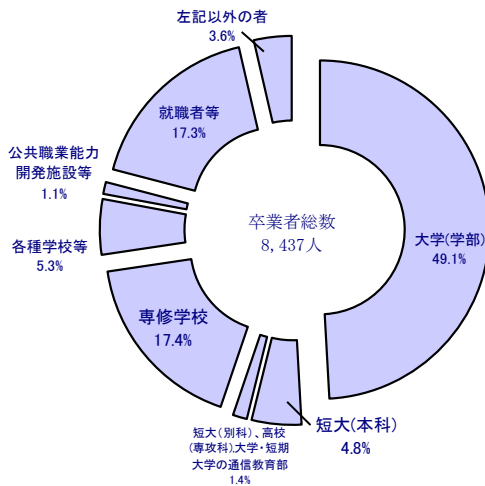
① 令和3年3月に中学校を卒業した者は8,480人で、前年度より466人減少した。

② 進路別内訳は、高等学校・高等専門学校等への進学者が8,397人、専修学校等への入学者が12人、就職者等が29人、上記以外の者等が42人となっている。

進学者の内訳は、全日制高校7,786人、高等専門学校275人、定時制高校等336人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は24人で、第1次産業に就いた者0人、第2次産業に就いた者が14人(全体比58.4%)、第3次産業に就いた者が5人(全体比20.8%)、その他が5人(全体比20.8%)となっている。

【高等学校卒業者の進路内訳】



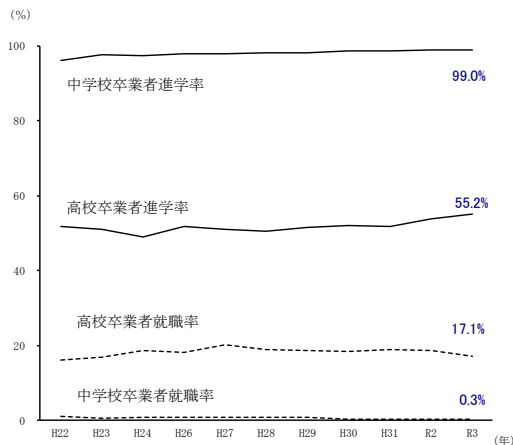
① 令和3年3月に高等学校の全日制・定時制の本科を卒業した者は8,437人で、前年度より82人増加した。

② 進路別内訳は、大学(学部)・短期大学(本科)等への進学者が4,658人、専修学校等入学者が2,013人、自営業主等・常用労働者が1,446人、臨時労働者が16人、上記以外の者が304人となっている。

進学者の内訳は、大学(学部)4,144人、短期大学(本科)400人、高等学校専攻科等114人となっている。

正規の職員等でない者を除いた就職者は1,442人で、第1次産業に就いた者が11人(全体比0.8%)、第2次産業に就いた者が724人(全体比50.1%)、第3次産業に就いた者が699人(全体比48.5%)、その他が8人(全体比0.6%)となっている。

【中学校・高等学校卒業者の進学率、就職率の推移】



① 中学校卒業者の進学率は前年度と同率で、99.0%である。全国平均は、前年度より0.1ポイント上昇し、98.9%である。

就職率は前年度より0.1ポイント上昇し、0.3%である。そのうち、県内就職率は70.8%であった。

② 高等学校卒業者の進学率は55.2%で、前年度より0.1ポイント上昇した。全国平均は、前年度より1.6ポイント上昇し、57.4%である。

就職率は、前年度を1.2ポイント下回る17.1%となった。そのうち、県内就職率は86.8%で、前年度より0.1ポイント低下した。